

第35回オール九州コンテスト規約

*** 今回から以下について規約改正を行っています。**

- ・ 参加種目を個人局、社団局だったものをシングルオペレーター(SOP)とマルチオペレーター(MOP)に変更します
- ・ 1200MHzバンド部門は2次業務であり参加もほとんどないことから廃止します
- ・ 同点の場合の順位は終了時間の早い方を上位とします
- ・ 1.9MHz帯の使用周波数は1.9075～1.9125MHzとします
- ・ 紙ログは手書きのみを受け付けます
- ・ マルチオペでの参加はシングルオペ(個人局)との掛け持ち運用を禁止します

日 時 平成26年11月22日(土) 21:00～23日(日/祝) 15:00

参加資格 日本国内のアマチュア局

- ・ 九州(沖縄県を含む)で運用する局(以下「管内局」という)
- ・ 九州(沖縄県を含む)以外で運用する局(以下「管外局」という)

使用周波数帯 1.9MHz帯～430MHz帯のアマチュアバンドとし、JARL主催コンテスト使用周波数帯とする。ただし3.8/10/18/24MHz帯は除く

【参加部門及び種目】

■ 電信電話部門

種目		コードナンバー	
		管内局	管外局
SOP	3.5MHzバンド	KF 3.5	XF 3.5
SOP	7MHzバンド	KF 7	XF 7
SOP	14MHzバンド	KF 14	XF 14
SOP	21MHzバンド	KF 21	XF 21
SOP	28MHzバンド	KF 28	XF 28
SOP	50MHzバンド	KF 50	XF 50
SOP	144MHzバンド	KF 144	XF 144
SOP	430MHzバンド	KF 430	XF 430
SOP	マルチバンド	KF SM	XF SM
MOP	マルチバンド	KF MM	XF MM

■ 電信部門

種目		コードナンバー	
		管内局	管外局
SOP	1.9MHzバンド	KC 1.9	XC 1.9
SOP	3.5MHzバンド	KC 3.5	XC 3.5
SOP	7MHzバンド	KC 7	XC 7
SOP	14MHzバンド	KC 14	XC 14
SOP	21MHzバンド	KC 21	XC 21
SOP	28MHzバンド	KC 28	XC 28
SOP	50MHzバンド	KC 50	XC 50
SOP	144MHzバンド	KC 144	XC 144
SOP	430MHzバンド	KC 430	XC 430
SOP	マルチバンド	KC SM	XC SM

※ SOP: シングルオペレーター MOP: マルチオペレーター

※ 1200MHz部門については2次業務であり参加もほとんどないことから廃止

JARL主催コンテスト 使用周波数

バンド	使用周波数帯 (MHz)	
	電 信	電 話
3.5MHz帯	3.510 ~ 3.525	【AM/SSB】 3.530 ~ 3.565
7MHz帯	7.010 ~ 7.030	【AM/SSB】 7.060 ~ 7.140
14MHz帯	14.050 ~ 14.080	【AM/SSB】 14.250 ~ 14.300
21MHz帯	21.050 ~ 21.080	【AM/SSB】 21.350 ~ 21.450
28MHz帯	28.050 ~ 28.080	【AM/SSB】 28.600 ~ 28.850
		【FM】 29.200 ~ 29.300
50MHz帯	50.250 ~ 50.300	【AM/SSB】 50.300 ~ 51.000
		【FM】 51.000 ~ 52.000
144MHz帯	144.050 ~ 144.090	【AM/SSB】 144.250 ~ 144.500
		【FM】 144.750 ~ 145.600
430MHz帯	430.050 ~ 430.090	【AM/SSB】 430.250 ~ 430.700
		【FM】 432.100 ~ 434.000

※ 詳細はJARL本部のWebサイトでご確認ください

※ 1.9MHz バンドは 1.9075 ~ 1.9125MHz

呼出し 電話：「CQコンテスト」または 「CQ九州コンテスト」

電信：「CQ TEST」または「CQ 6 TEST」

コンテストナンバー 管内局：RS(T) + 市郡区ナンバー

管外局：RS(T) + 都府県支庁ナンバー

禁止事項 ○クロスバンドによる交信

○コンテスト中の運用場所の変更

○SOPの同一または異なるバンドにおける2波以上の電波の同時発射

○MOPの同一バンドにおける2波以上の電波の同時発射

○MOPの複数地点からの運用

○レピータによる交信

○マルチオペでの参加はシングルオペ（個人局）との掛け持ち運用の禁止

得点 コンテストナンバー交換が完全な交信を1点とする。ただし、管外局の得点対象は管内局との交信に限る。

(注) 同一バンドでの重複交信は1交信を除き、電波形式が異なっても得点としない。

マルチプレイヤー 管内局：完全な交信をした局で、管内の異なる市郡区、管外の都府県支庁の数

管外局：完全な交信をした局で、管内の異なる市郡区の数

総得点 シングルバンド：当該バンドにおける得点の和×当該バンドで得たマルチプレイヤーの和

マルチバンド：各バンドにおける得点の和×各バンドで得たマルチプレイヤーの和

書類提出 電子ログ：形式はJARL主催コンテストの電子ログと同様とする。

(なお、エクセル・ワード等のログ・サマリーシートは受け付けない。)

(電子ログ作成方法は電子ログサマリー作成ページ)

<http://contest.jarl.org/summarymaker.htm> 参照)

- ・紙ログ：JARL 制定または同形式のログシート、サマリーシート（A4サイズ）に手書きとする。
また、QSO 数が 50 局以上ある場合は、重複交信局、マルチプライヤーを確認した資料（チェックリスト）を必ず提出すること。
- ・マルチオペレーター（MOP）はコンテスト中に運用した者のコールサイン（氏名）、無線従事者の資格を電子ログの場合はサマリーシートの該当欄に、紙ログの場合は意見欄に記入すること。
- ・提出書類は 1 コールサインにつき 1 部門のみとする。
- ・整理の煩雑さを避けるためできるだけ電子ログで提出してください。

締切 平成 26 年 12 月 23 日（必着）

提出先 電子ログ：ja6test2014@jarl.com（100KB 以下）

メールの件名欄は自局のコールサインを半角で記入する。

コンテスト結果は県支部 HP(<http://www.jarl.com/fukuoka/>)等を参照

紙ログ：〒819-1138 福岡県糸島市前原駅南 2-6-12

JARL 福岡県支部コンテスト委員会 佐々木正文

封筒の裏面には自局の住所、氏名、コールサインを明記のこと。

コンテスト結果希望者は上記宛に 92 円切手貼付の SASE(長 3)を同封すること。

賞 各種目の書類提出局には、その局数に応じて次の順位の局に賞状を贈呈する。ただし、入賞は JARL 会員のみとし、同点の場合は最終交信時間が早い方を上位とする。

参加局数 10 局以下：1 位のみ。 11 局～20 局：2 位まで。 21 局～30 局：3 位まで。
31 局以上：5 位まで。

失格 ○同一バンドにおいて、重複する交信局数がログシートに記載されている交信局数の 2%を超え、かつ、その交信局を得点としている場合

○ログシートに記載されている交信またはコールサインが明らかに虚偽を認められるとき

○この規約の事項に違反した場合

管内登録クラブ 管内局として参加したその構成員（個人局、社団局登録クラブ 1 局）が取得した得点の和をクラブごと上位 3 位まで表彰する。なお、サマリーシートに登録クラブ番号が記載されていない場合は計上しない。

結果 ○JARL NEWS ○九州地方本部 HP(<http://www.jarl.com/kyushu/>)

○福岡県支部 HP(<http://www.jarl.com/fukuoka/>)で発表

担当 JARL 福岡県支部コンテスト委員会